



学校だより

上越市立下黒川小学校

第8号

平成29年10月11日発行

<http://www.shimokuro.jorne.ed.jp/>



農村公園へヤギのげんき君を連れて行き、一緒に遊ぶ心優しい1年生。段ボール箱に乗って友達と仲良く坂滑りを楽しむたかましい1年生。《ルールを守る・仲間を思いやる》そんな心が育っています。大切にしたい心ですね。

「予測困難な時代を生きる子どもたち」に…

校長 岩下 伸子

新学習指導要領では、2030年の社会を見据えて、**予測困難な時代を生きる子どもたち**に必要な資質・能力を育てる学校教育の実現を目指します。

『予測困難な時代』とはどんな時代でしょうか。AI(人工知能)の進化により、今ある職業は半減する(ロボットなどの機械に取って代わられる)と言われています。少子化のため、若者は少なく、高齢者が多い時代(私も高齢者です)。そんな先行き不安な世の中かもしれません。

反面、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据えて、新たな英語教育が本格展開できるように体制整備等を含め、逐次改革も進められています(東京オリンピック・パラリンピックは楽しみです)。その2020年(平成32年)東京オリンピック・パラリンピックには、世界中からたくさんの選手・関係者・応援団・観光客等が日本にやってきます。昭和39年(1964年)の東京オリンピックを知っている人は少なくなったことでしょうか。子どもたちのお母さん、お父さんはまだ生まれていない時代です。10年一昔ですから50年五昔(?)も前の話になりますね。

今回のオリンピック・パラリンピックで、外国からのたくさんのお客様に対し、「英語で話せる。英語による日本文化の発信や国際交流、ボランティア活動等の取組の強化ができる」と考えられています。そのため、新学習指導要領では「英語を用いて何ができるようになるか」という観点から目標を具体化し、小中高を通じて一貫した指導ができるように進めていきます。

さらに、「何ができるようになるか」を明確にした知識の理解の質を高め、**予測困難な時代を生きる子どもたち**に必要な資質・能力を育む「主体的・対話的で深い学び」を生み出す授業改善を進めていくことが求められています。それには幼児教育から初等中等教育の一貫した学びの充実が求められ、幼稚園は平成30年度から、小学校は32年度から、中学校は33年度から新学習指導要領での学習が全面実施となり、高校では平成34年度から年次進行で実施されていきます。

今こそ、目の前にいる**子どもたち**の教育にとって何が必要なのか、何を大事にして進めていかなければならないのか、学校と家庭と地域で真剣に話し合い、考え、工夫していかなければならないと考えます。子どもたちが未来に夢をもち、前向きに、明るくがんばって生きていく…そんな力がつくように、学校と家庭と地域が連携・協働し、進めていくことが大切だと考えます。

どうぞ、今後とも学校にお力をお貸しください。よろしく願いいたします。

修学旅行紹介…「小林富次郎編」

ライオンの創始者「小林富次郎」は嘉永5年生まれ。4歳の時、両親の郷里、柿崎区直海浜に戻り、16歳まで暮らし、酒造業と漁業に従事したそうです。その後、上京し、いくつかの事業を立ち上げては失敗を繰り返し、自殺まで考えたそうです。しかし、自殺を思いとどまり、「小林富次郎商店」を開き、「獅子印ライオン歯磨」を製造して販売したのが、今の「(株)ライオン」につながっているそうです。

小林家の菩提寺は光徳寺。6年生は、事前学習として光徳寺を訪れ、住職の篠原さんから富次郎の生涯について教えていただきました(住職は介護員篠原先生のお父様です)。富次郎は寺子屋で学んだそうです。そこで、6年生も実際に寺子屋で使っていた当時の教科書を用いて問題を解き、寺子屋体験をしてきました。また、光徳寺にある「堅忍遺慶の碑」を見学しました。「堅忍遺慶」とは、「耐え忍び、その後に慶びが遺る」という、富次郎の人生そのものだそうです。そんな事前学習を生かしながら、修学旅行1日目、最初に訪問した見学場所はライオン平井事業所研究本部。

創始者「小林富次郎」についての話やライオンの社是について伺い、商品開発への思いや簡単な実験を体験してきました。

研究本部を見学し、たくさんの製品があること、そして、それらがたくさんの研究や試行錯誤の末、生まれてきたこと、これからもさらに研究を重ね、より良い商品を生み出そうとしていること、等々、子どもたちは、たくさんの刺激を受けながら研究本部を後にしました。



創業者小林富次郎が伝えたかったこと



艱難にひるまず挑戦し続けること。
清潔な暮らしを実現するために努力を惜しまないこと。
健康づくりのための製品を開発すること。

なお、富次郎は、若い店員に英語を勉強させたそうです。英語力の必要性を痛感したのは、欧米視察旅行中、通訳が留守中、電話に出ても返答ができなかったからだそうです。またクリスチャンとなった富次郎は「法衣を着た実業家」とも言われ、慈善事業も進んで行ったそうです。今から100年以上も前に既に先見の取組をしていた富次郎。現在、小学校では、5・6年生は外国語活動として年間35時間、英語に触れる時間があります。来年度からは5・6年生は、年間50時間、32年度からは70時間学びます。英語が好きになるといいですね。

クラブ活動…紹介

今年度は、「クッキングクラブ」「茶道クラブ」「生け花クラブ」「ゲートボールクラブ」「工作クラブ」の5つのクラブ活動に、地域の方から講師となっただき、4～6年生が参加し、活動しました。

クッキングクラブ 講師の先生は高橋陽子先生です。



高橋先生から教えていただきながら笹寿司や冷やし汁などの郷土食を作りました。丁寧に教えていただき、とっても上手にできました。美味しかったです。家でもお手伝いをするようになりました。



茶道クラブ 講師の先生は石黒公美子先生と小日向由美子先生です。



今年度新しくできたクラブです。下黒川公民館の和室をお借りして行っています。正座が苦手な子どもたちもきちんと座り、季節のお菓子をいただきながら、ちょっぴり苦いお抹茶の美味しさも少しずつ分かるようになったかな…(?)

ゲートボールクラブ 講師の先生は湯本功先生・亭子先生ご夫妻です。



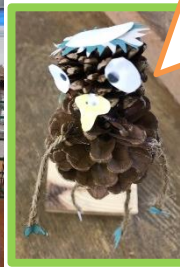
湯本先生ご夫妻はとっても仲良し。いつもお揃いのウェアで、早めに学校に来てくださり、グラウンドにコートを作ってくださいます。子どもたちは、夏休みの大会参加を目指して一生懸命練習しました。第1ゲート通過させるのは難しいですが、がんばって取り組みました。

生け花クラブ 講師の先生は碓井和子先生と橋爪てる子先生です。

花を生けていると、優しい気持ちになります。ブーケにしたりペットボトルを花器にして生けたり、いろいろな生け方を教えてくださるのでとても楽しいです。



工作クラブ 講師の先生は新部紀年先生と朝比奈トミ先生です。



今年度新しくできたクラブです。新部先生や朝比奈先生には下黒川公民館の手工教室でもお世話になっています。紙飛行機や割り箸鉄砲、松ぼっくり工作など、身近な素材を使った楽しい工作を教えていただきました。

★新潟県「よい歯の学校・園運動」★

昨年度は「優良校」でしたが、今年度は「優秀校」となりました。

①家庭での歯磨きや給食後の歯磨きが徹底している。

②治療勧告をもらったらすぐに治療をする。

今回の「優秀校」は、上記2点の取組のおかげだと思います。

また、昨年度の学校保健委員会では下黒川歯科医院の倉茂先生から『歯肉炎を予防しよう！～症状と予防の秘策～』と題してご講演をいただきました。「普段からの歯磨きや歯周病予防が大切である。むし歯になってから歯医者に行くのではなく、定期的に口腔内をチェックしてもらうことが大切。『歯を大切にしよう！』と、写真やグラフデータなどを織り交ぜ、分かり易くお話していただきました。さらに、昨年度は冬休みに『親子歯磨きチェック』をしていただきました。親子で「染め出し薬」でよく磨けていないところを赤く染め出し、そこを丁寧に磨く方法を学んでいただきました。また、保健室では個別の歯磨きチェックも行いました。

丁寧な歯磨きで大人になっても、おじいちゃん・おばあちゃんになってもむし歯のない、丈夫な歯で生活できるといいですね。子どもたちのがんばりと、保護者の皆様のご協力のおかげだと感謝申し上げます。ありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。



昨年度の歯磨き指導の様子です。一人一人、磨きにくい場所の磨き方を、手鏡を使いながら確認しました。歯磨きの仕方が上手になりました。

10月29日(日)アルミ缶回収(最終)

10月31日(火) & 11月2日(木)アルミ缶活動(最終)

※地域の皆様へ※

日頃からアルミ缶回収活動にご協力いただき、ありがとうございます。10月29日が最終です。

10月31日 & 11月2日のアルミ缶活動で、今年度のアルミ缶つぶしの活動が最後となります。地域の皆様で、もしご都合がつかれる方がいらっしゃいましたら、子どもたちと一緒にアルミ缶をつぶしていただくとありがたいです。子どもたちは心班ごとに協力し合い、元気よくアルミ缶をつぶしています。お手伝いいただくと同時に、子どもたちのがんばる様子を見ていただくとありがたいです。13:05~13:25までの20分間、児童玄関前でアルミ缶つぶしを行います。ご都合がつかれる方は、13:05頃、学校にお越しください。

どなたでも結構です。よろしくお願いいたします。なお、当日、雨天の場合は中止となります。

10月28日(土)

文化祭

子どもたちは、今、作品づくりと発表会の準備・練習に一生懸命取り組んでいます。全校児童83名の作品と発表を是非、お楽しみに！

たくさんの皆様のご来校をお待ちしております。



7月11日のアルミ缶活動の様子です。